

令和3年度事業報告(抜粋)

目次

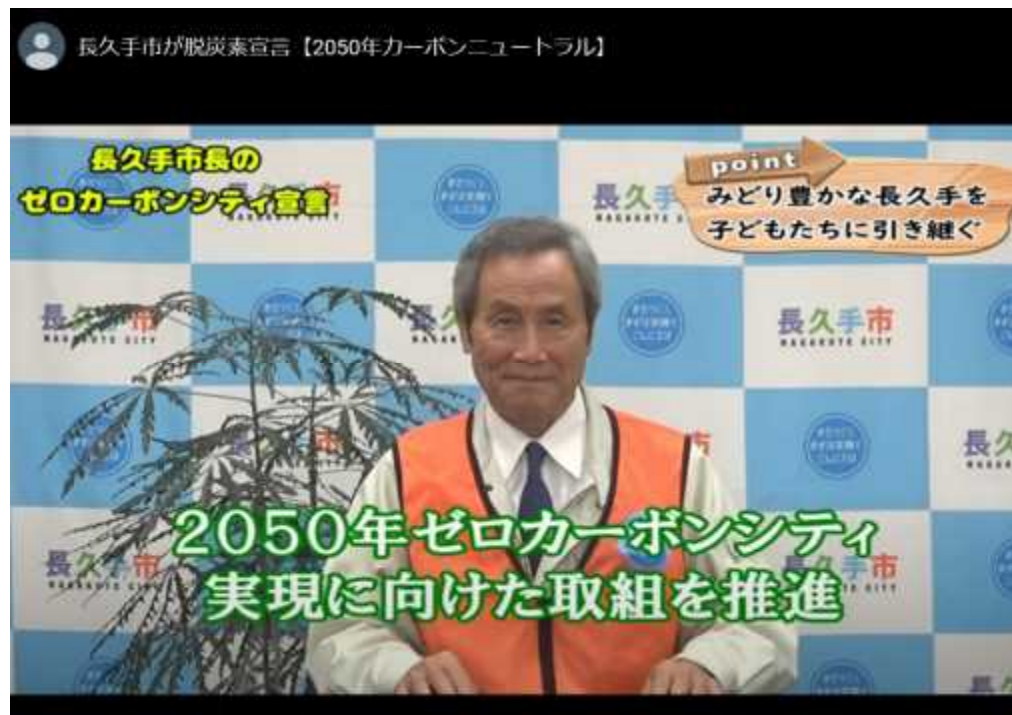
- (1) 脱炭素の暮らしと地域づくり
- (2) 循環型の暮らしと地域づくり
- (3) 自然共生の暮らしと地域づくり
- (4) 安全・安心の暮らしと地域づくり



(1) 脱炭素の暮らしと地域づくり

長久手市ゼロカーボンシティ宣言

市制施行10周年となる令和4年1月4日、
温室効果ガス実質ゼロを目指す旨を市長が
改めて宣言



長久手市ゼロカーボンシティ宣言

みどり豊かな長久手を子どもたちに引き継ぐために

近年、猛暑や豪雨など、地球温暖化が原因とみられる異常気象による災害が各地で発生しています。これは遠くの地方や国で起きている、自分には関係ない出来事なのでしょうか。

市内各所で夏の気温を観測した結果、名古屋市中心部よりも高温となることが分かりました。これは長久手市が、暑さの影響を受けやすい地域ということを示しています。私は、未来を担う子どもたちにこのことを知らせるため、長久手の気候についての動画を制作し、市内小中学校で放送しました。子どもたちはとても素直に受け止め、地球環境のために自分ができることを考えてくれました。

みどり豊かで住みやすいまちを子どもたちに引き継いでいくためには、市民、事業者、行政それぞれが地球温暖化を我がことと捉え、役割に応じた行動を実践していくことが重要です。

具体的には、
市民の方は、節電や徒歩、自転車、公共交通機関での移動など、生活で使うエネルギーを減らすこと、資源の分別を徹底し、燃えるごみを減らすこと、みどりを増やすことに取り組んでいただきたいと思います。

事業者の方は、二酸化炭素を吸収した国産材の活用や節電、敷地内の緑化、環境に配慮したサービスの提供等、市民の環境に良い行動を牽引していただきたいと思います。

市役所は、市民や事業者の方の手本となるよう、公用車のエコカー化等の施策を進めていくほか、環境に良い行動の重要性を発信したり、最新の情報を収集して皆さんと共有していきます。

本市はこの宣言を皮切りに、愛・地球博の理念を継承した環境配慮型まちづくりの推進や、市内事業者の環境配慮の取組の紹介、動画の配信などの意識啓発、省エネ行動を促す事業等を展開していく予定です。

みなさん一丸となってとり組み、2050年ゼロカーボンを実現させましょう。

令和4年1月4日 長久手市長 

(2) 循環型のくらしと地域づくり

長久手市ごみ減量大作戦

ごみ減量のため、さまざまな施策を展開しました。

ア 小中学校アウトリーチ(出前講座)

子どもにごみ減量や分別の必要性を伝えるとともに、それを子どもから保護者に説明してもらうことで、市民全体のごみ減量や分別意識の向上を図りました。各校3回ずつ計27回、給食の時間にライブ形式で実施しました。

第1回テーマ

「資源と分別」

第2回テーマ

「リチウムイオン電池の捨て方」

第3回テーマ

「食品ロスの削減」



長久手市ごみ減量大作戦

ごみ減量のため、さまざまな施策を展開しました。

ウ もえるごみ袋増額に関する地域意見交換会

ごみ減量のため、市民のごみの減量意識、資源化意識の向上を図る施策としてもえるごみ袋を増額することを検討しています。令和3年10月から12月にかけて、市内10か所で計32回開催しました。



尾張旭市長久手市衛生組合の解散と 日進市南部浄化センターでし尿共同処理開始

し尿等処理量の減少、処理施設の老朽化に伴い、令和4年3月31日をもって尾張旭市・長久手市で構成する尾張旭市長久手市衛生組合を解散します。

令和4年4月1日以降、し尿等の処理は令和4年3月末に完成する日進市南部浄化センターで本市・日進市・東郷町と共同処理を行います。




日進市南部浄化センター

(3)自然共生のくらしと地域づくり

(3) 自然共生の暮らしと地域づくり

湿地サミットプレイベントを開催しました。

6/24(水) 堰(せき)作りお試し会	
主催	長久手市
参加者	長久手湿地保全の会、東部丘陵生態系ネットワーク協議会会長、名古屋工業大学生、金城学院大学生、令和2年度長久手市自然環境保全アドバイザー委員
内容	湿地見学、石積み体験
会場	二ノ池湿地群
当日の様子	

10/30(土)午後 湿地のお話と見学「秋の湿地へようこそ」	
主催	長久手湿地保全の会、長久手市
参加者	市民他41人
内容	座学(湿地保全の会、増田先生)+見学
会場	愛地球博記念公園地球市民交流センター体験学習室、鯉ヶ廻間上池・下池周辺湿地
当日の様子	 <p>▽アンケートで多かった意見の抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湿地保全の大切さが分かった。 ・生物多様性を守るイベントを継続的に開催してほしい。 ・整備ご苦労さます。2021年11月6日中日新聞朝刊に掲載されました。

10/3(日)午前 あいち自然再生カレッジ ニノ池湿地群一般向けイベント	
主催	東部丘陵生態系ネットワーク協議会協議会、長久手市 協力:長久手湿地保全の会
参加者	自然環境に興味のある県内在住者 12人
内容	座学(講師:増田先生・富田先生、話者:水岡さん)+見学+石積み体験
会場	芸大ピロティ、二ノ池湿地群
当日の様子	 <p>2021年10月4日中日新聞朝刊に掲載されました。</p>

11/23(火・祝)午前 大学生団体 GAIA の受け入れ	
主催	県自然環境課 協力:長久手湿地保全の会、長久手市
参加者	保全活動に興味のある県内大学生などユース GAIA 6人
内容	座学(湿地保全の会)+体験→二ノ池湿地で保全作業体験
会場	芸大体育館前駐車場、二ノ池湿地
当日の様子	

(4)安全・安心のくらしと地域づくり

(5) 安全・安心の暮らしと地域づくり

飼い主のいない猫対策の情報提供を行いました。

ご存知ですか??

長久手市
HAKUKEN-CITY

「飼い主のいない猫対策」

長久手市には、飼い主のいない猫や外飼いの猫に対する苦情・相談がたくさん寄せられます。

猫の音がうるさくて寝れない!

軒下で子猫が生まれてしまった!

ゴミが置かれた!

車や駐車場にフンやオシッコをされて困る!

近所で猫が増えました!

飼い主のいない猫の問題を、地域の問題としてとらえることが、解決への第一歩になります。

飼い主のいない猫対策

飼い主のいない猫対策とは、

- ①猫は命あるものだという考え方で、
- ②地域にお住まいの皆さんの理解と協力のもと、
- ③地域の実情に応じたエサやりやトイレの管理のルールを作り、
- ④猫を適正に管理しながら共生していくというものです。

地域住民による日々の活動を、ボランティアや行政が協力、支援する形が代表的なかたちです。

飼い主のいない猫は飼い猫ほど生き生きできないといわれています。地域で、適正な猫の管理を続けることで、飼い主のいない猫の数を徐々に減らし、猫をめぐる対立や環境被害を解消していきましょう。

猫にとっても地域の人にとっても一番良いことは、猫を大切に飼ってくれる飼い主が見つかることです。地域で猫を飼うことができる人を募集することも大事な取組です。

▼耳カットは、不妊手術を受けた印です。

<役割分担の代表的な例>

地域住民

- トイレの設置・清掃
- エサの管理
- 不妊手術
- 飼い猫の適正飼育の徹底 など

行政

- 飼い主のいない猫対策の普及啓発
- 技術的助言
- 不妊手術にかかる経費の支援 など

ボランティア

- 不妊手術のための推廣や経費の協力
- ルールづくりのアドバイス など

飼い主のいない猫にエサを与えている方へ

やせておなかをすかせた猫をかわいそうに思い、エサを与えたくなる気持ちも分かります。しかし、エサを与え続けることで、猫が住みつき、繁殖するようになります。猫の数が増えると、猫を迷惑に思う人も増えることになります。猫を地域の嫌われ者にしないためにも、エサを与える以上は、不妊去勢手術、トイレの設置や清掃、食べ残したエサの片付けなど、猫の管理をきちんとすることがとても大切です。

飼い主のいない猫を迷惑に思っている方へ

猫を迷惑に思う原因は様々だと思います。「猫を追い出せばいい」と言う人もいるかもしれませんが、しかし猫の増える原因を解決せずに猫を排除するだけでは、また同じ問題が起こってしまいます。飼い主のいない猫の問題を自分達の住む地域の課題の一つとしてとらえ、その対策にご理解ください。

猫を飼っている方へ

もともと、飼い主のいない猫は、飼い猫が捨てられ、増えたりしたものです。これ以上、飼い主のいない猫を増やさないためには、まず、飼い主が責任を持って猫を飼うことが大切です。

- ① **猫は屋内で飼いましょう**
猫に必要な環境は、広い面積ではなく、高さです。思いっきり上り下りできる遊び場と、狭くて落ち難い場所があれば、室内飼育であってもストレスなく過ごせます。
- ② **不妊去勢手術をしましょう**
繁殖を望まない場合は、メスには不妊手術、オスには去勢手術を必ず実施しましょう。
猫は1年に1〜3回出産し、あっという間に増えてしまいます。
また、不妊去勢手術をすることによって、生殖器の腫瘍などの病気が予防できるほか、発情期の鳴き声、ケンカ、オシッコのにおいが緩和されます。
- ③ **身元の表示をしましょう**
迷子になっても見つけられるように、飼い主の連絡先を書いた首輪や、マイクロチップ等を装着しましょう。
- ④ **飼い猫を捨てないでください**
一度猫を飼いだめたらその命を終えるまで飼い続ける覚悟が必要です。飼育することがどうしても難しくなった場合は、責任を持って新しい飼い主を探してください。

屋外飼育は猫にとって危険だらけ

- ・交通事故(非常に多いです)
- ・ケンカによる大けが
- ・悪い病気をつらわれる

屋外飼育はご近所トラブルの元

- ・他人の庭でフン
- ・他人の庭を汚らす

<「飼い主のいない猫対策」に対する問合せ先>

愛知県動物愛護センター	豊田市穂積町新屋73-3 TEL 0565-69-2325 E-mail doukan-c@pref.aichi.jp (本支所共通)
長久手市役所くらし文化環境課	長久手市岩伴町の内60-1 TEL 0561-56-0612 E-mail kankyo@nagakute.aichi.jp

発行：長久手市 TEL 0561-56-0612
 承諾番号令和2年度東京都利権承諾登録健康増進第250号、令和2年10月発行
 *このパンフレットは、東京都府令第10号「飼い主のいない猫対策(東京都福祉保健)」の一部を改変し、長久手市が作成・発行しています。

令和4年度事業計画について

目次

- (1) 脱炭素の暮らしと地域づくり
- (2) 循環型の暮らしと地域づくり
- (3) 自然共生の暮らしと地域づくり
- (4) 安全・安心の暮らしと地域づくり

(1) 脱炭素の暮らしと地域づくり

重点
施策 ① 電力見える化システムの整備

● 家庭電力の見える化

太陽光発電システムやHEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)の無い家庭に対し、電力会社の設置したスマートメーターから使用電力量(瞬時値)を計測できる機器を貸与する仕組みを作ります。(計測のイメージ図は次項のとおり)
(令和3年度は試用期間。令和4年度は、機器の数と時期を拡充して実施予定))



● 省エネ行動等の効果の見える化

転入者への
省エネ行動リストの紹介、
省エネ意識アンケート

R3～ 【継続】

R3年度に作成した環境ク
イズを、HPやSNS等を用
いて広く市民らに普及

R3～ 【拡充】

ホームページ上に、子ど
も向け環境学習ページの
作成を検討

【新規】

重点
施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

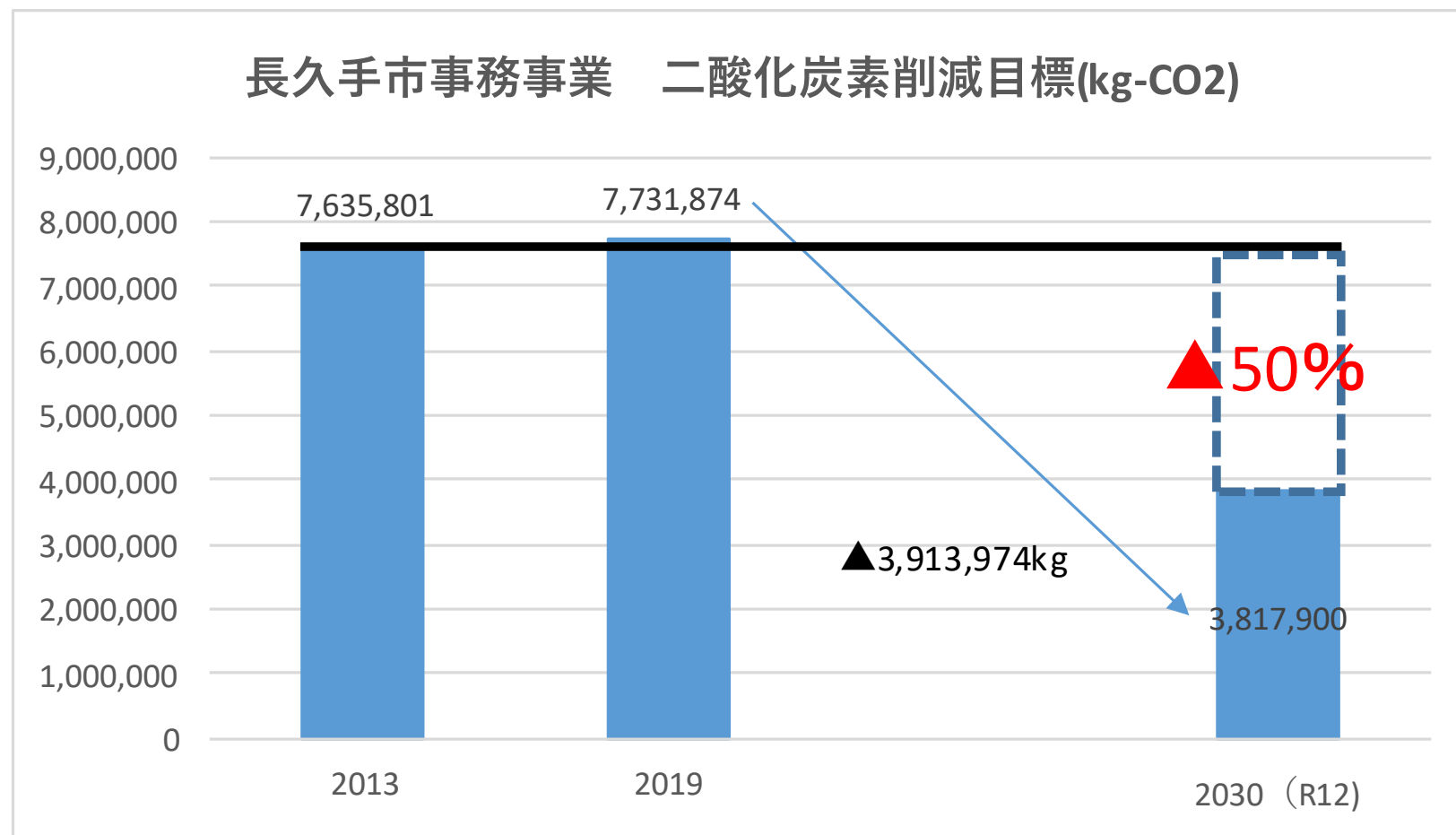
- 公共施設における使用電力量の見える化
- 公共施設における再生可能エネルギー由来電力購入の促進検討
- 公共施設における太陽光発電等の導入



長久手市地球温暖化防止実行計画(事務事業編)に上記内容を盛り込み、
毎年度進捗管理を行います。

重点
施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● 長久手市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)



重点 施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● 地球温暖化防止実行計画(事務事業編) <前期アクションプラン>

1 計画期間

2022年度を初年度とする2026年までの5年間 (全体の計画期間は2021年度～2030年度)

2 体系

基本目標1 電気・ガス使用における温室効果ガス排出量の削減

- 政策1-A 施設整備によるエネルギー削減
- 政策1-B 事務事業の見直しによるエネルギー削減
- 政策1-C 職員個々の省エネルギー行動

基本目標2 再生可能エネルギー設備の導入

- 政策2 太陽光発電設備の導入

基本目標3 自動車利用に係る燃料使用の削減

- 政策3-A 公用車利用縮小等による温室効果ガスの削減
- 政策3-B ガソリン燃料車以外の移動手段の充実
- 政策3-C 来所する市民等の自家用車使用の抑制

基本目標4 ごみ処理に伴うエネルギーの削減

- 政策4-A ごみの減量

重点施策1 照明設備LED化

重点施策2 再生可能エネルギー
由来の電力購入 検討

重点施策3 小中学校への蓄電池設置

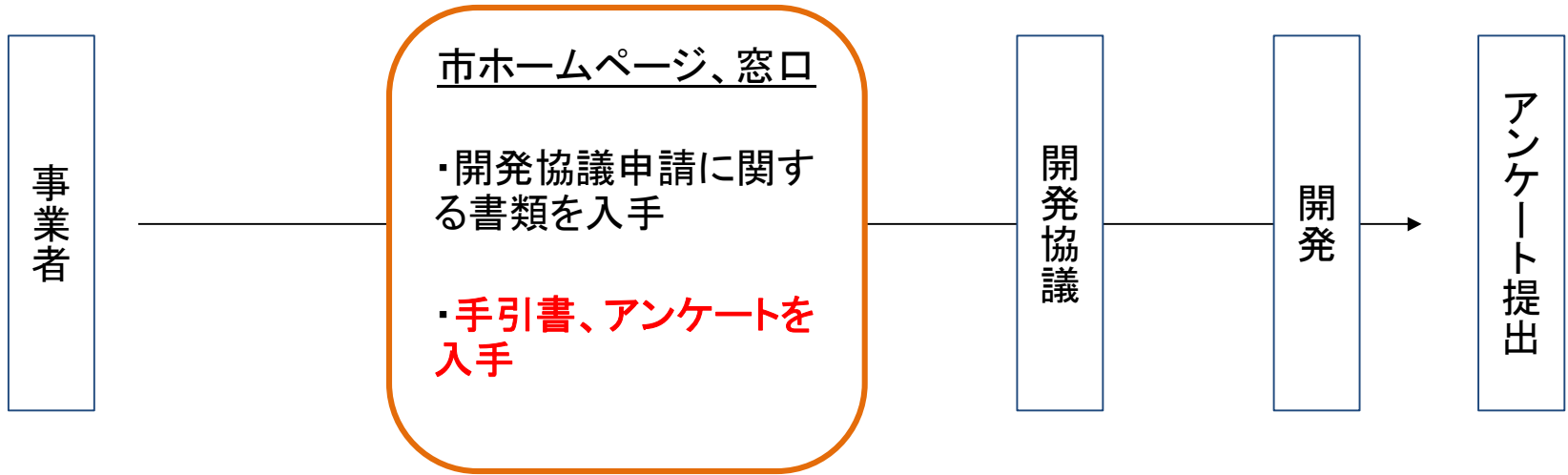
重点施策4 公共交通機関・自転車・
徒歩通勤への移行促進

重点
施策 ③環境配慮型まちづくり施策の推進

●手引書の普及及びアンケートの回収

公園西駅周辺で実施した環境配慮型まちづくりの取り組みを市域全体に普及させるため、市内での主にハード整備に関する手引書の運用を令和4年1月から開始しました。

手引書を事業者等に普及し、環境に配慮したまちを共に作っていきます。

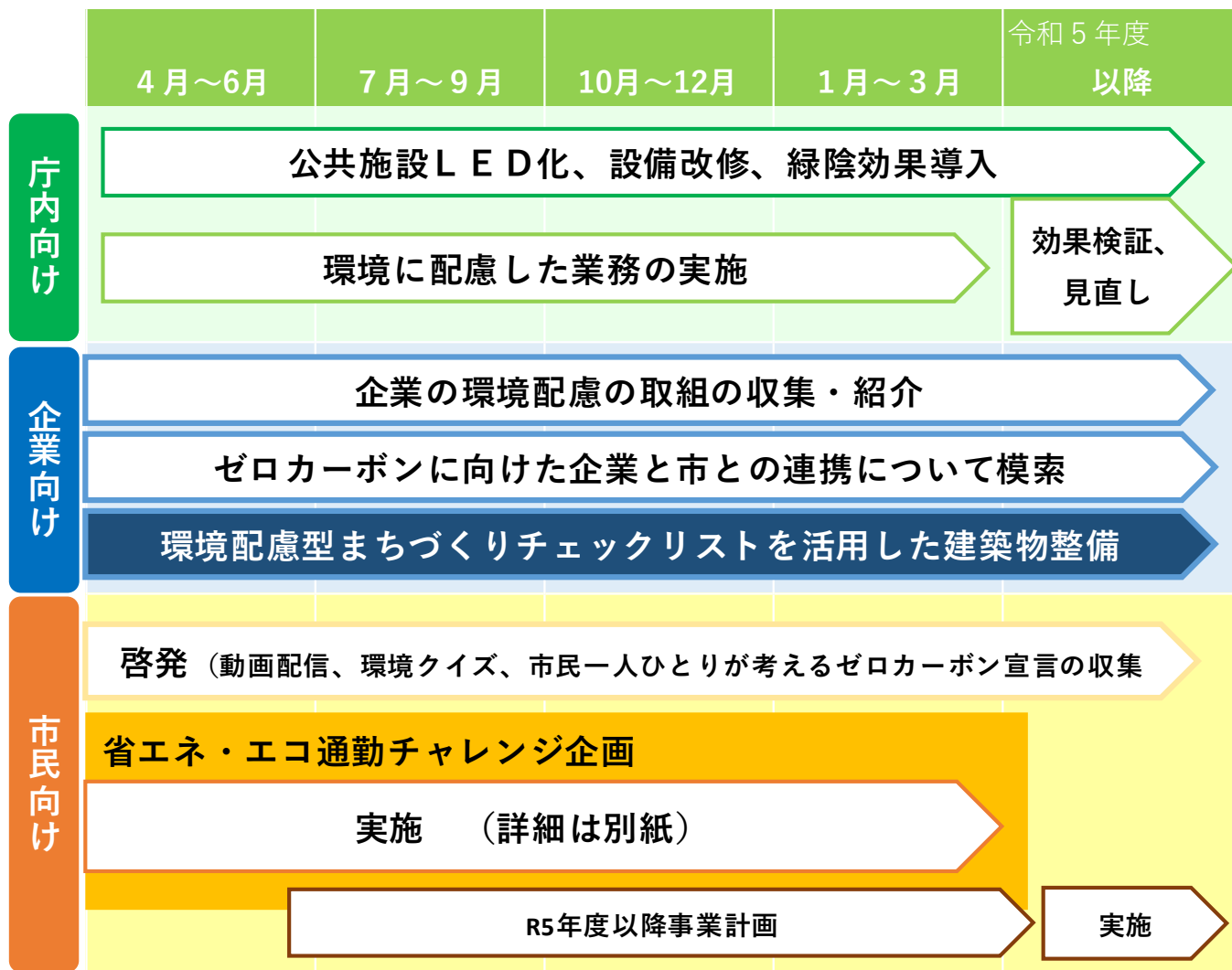


(1) 脱炭素の暮らしと地域づくり

◆ゼロカーボンシティ宣言後の脱炭素事業予定 まとめ

令和4年1月

長久手市
ゼロカーボン
シティ宣言



住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助事業

個人居宅に新たに設置する地球温暖化対策設備に対する補助金

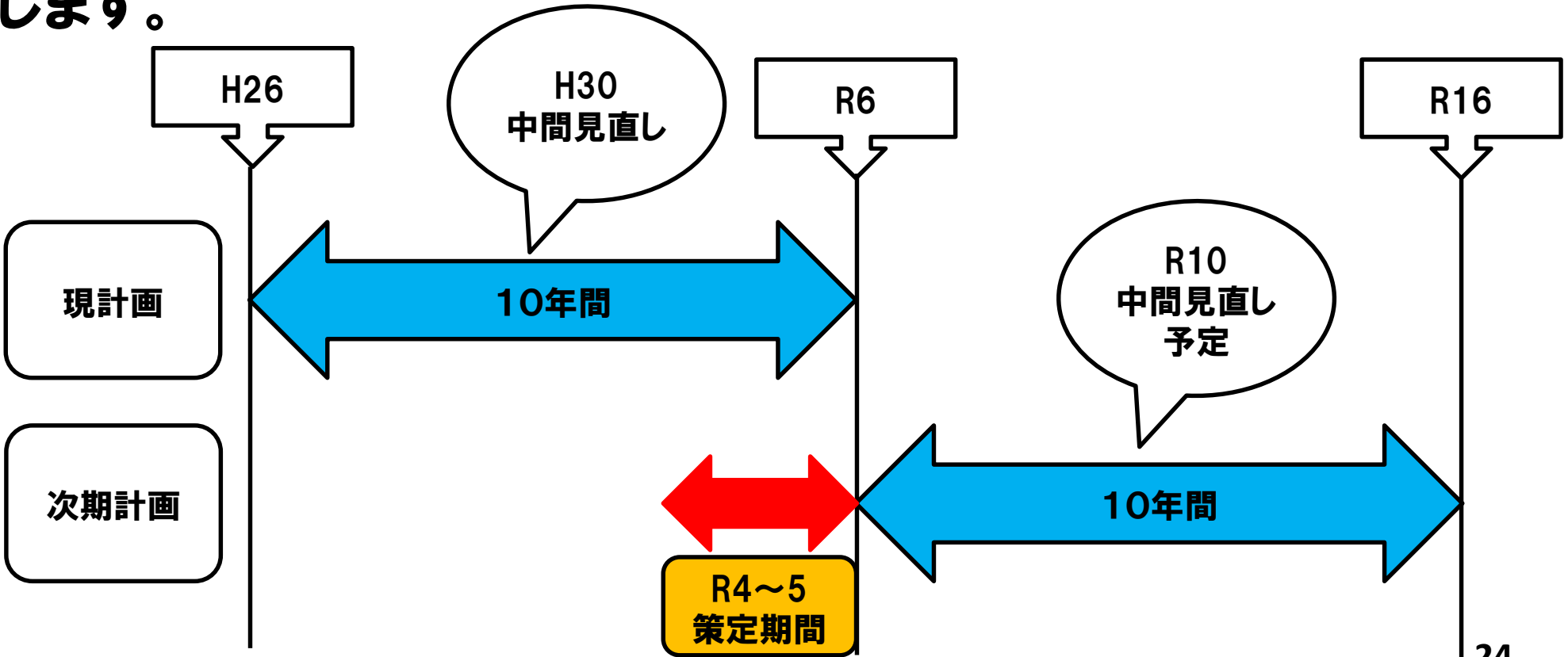
対象機器	補助額	R3見込み
一体的導入(①又は②の同時設置に対して補助を行う。 ①太陽光発電施設・HEMS・蓄電池 ②太陽光発電施設・HEMS・V2H)	100,000円	11件
家庭用エネルギー管理システム(HEMS)	10,000円	7件
リチウムイオン蓄電池	50,000円	12件
電気自動車等充給電設備(V2H)	50,000円	3件
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス) ※一体的導入に対する上乗せ加算	50,000円	3件

(2) 循環型のくらしと地域づくり



一般廃棄物処理基本計画の策定

現在の一般廃棄物処理基本計画が令和5年度末で計画期間満了となるため、令和4年度から2か年かけて次期計画を策定します。



拠点回収用ごみボックス無料貸与事業

新規

ご近所同士で10世帯程度まとまって1か所でごみ出しを希望する市民に対して、ごみボックスを無償で貸与し、拠点回収化を促進することで、ごみ収集の迅速化を図ります。



充電5品目の回収を開始します

ごみ処理施設や収集車での火災防止のため、「充電5品目」の分別収集を令和4年4月から開始します。

【対象となる5品目】

- ① 充電式電池
(リチウムイオン電池、ニカド電池、ニッケル水素電池の二次電池)
- ② モバイルバッテリー
- ③ 加熱式たばこ、電子たばこ
- ④ 充電式シェーバー
- ⑤ スマートフォン、タブレット

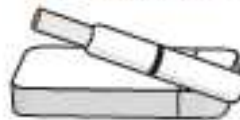
① 充電式電池
リチウムイオン電池、
ニカド電池、
ニッケル水素電池の二次電池
※使い捨て乾電池や
鉛バッテリーは対象外



② モバイル
バッテリー



③ 加熱式たばこ、
電子たばこ



④ 充電式
シェーバー



⑤ スマートフォン、
タブレット



(3)自然共生のくらしと地域づくり

重点施策 ⑦ 豊富な生き物が生息する長久手の価値の『見える化』

生物多様性を実感するための市民向け勉強会や体験会の開催を通じて、生き物などへの関心を高めるとともに、生態系保全を行う意義や必要性への理解を深めます。

● 長久手市環境保全アドバイザー会議の開催

市内における生物多様性の確保及び、自然環境の保護・保全等の課題に関して、専門的な立場から助言または提言を行うアドバイザー会議を開催します。

未来の子どもたちに残したい
ながくて自然環境の魅力
長久手市の西部は都市化が進み、名古屋市に隣接する住みやすいまちです。一方、市の東部には、中央を流れる豊田川、川沿いに広がる田舎やそれを守る広域地の森など多様な生きものがすむ豊かな自然が多く残されています。

未来へつなぐ生態系保護エリア
ながくて ふるさと いきものの里
次世代を継ぐ長久手の子どもたちのために、すばらしい自然の魅力を出していき、多様な生きものたちが暮らしやすくなるよう生態系を保護していくエリア「ながくて ふるさと いきものの里」を設定しました。
「ながくてふるさといきもの里」は、生物多様性を守るものではありません。

自然と暮らしの里
ひがしやま やつだ
東山の谷津田
生きものからの恵みに感謝し、人かきを加えることで守り残しています。

自然を守り育てるエリア
にのいけしつちぐん
二ノ池湿地群
豊かな森林環境や多様な生きものを保全し、次世代に引き継いでいきます。
この自然環境は、市民の子どもたちが自然と触れ合える貴重な場所です。

未来の子どもたちに残したい
ながくての自然

ヒト 1頭
動物 600種類
植物 たくさん
長久手市の人口は約18,000人
それよりずっと多くの
生きものたちが暮らしています

長久手市
NAGAKUTE CITY

重点施策⑦ 豊富な生き物が生息する長久手の価値の『見える化』

●希少種(ウシモツゴ)の生態調査の実施

長久手市内3か所において、保全管理のための生態調査を行います。

●希少種の生息状況の追跡調査の実施

平成24年度、25年度の市全域調査にて重点箇所(希少種が多く生息生育すると考えられる箇所)の一つ二ノ池湿地群について、追跡調査を継続して実施します。



重点 施策

⑧ 地域、企業、学生等が主体となった 生物多様性保全活動の実践

生物多様性保全活動には、多様な主体が関わるのが重要であり、地域、大学、企業などに働きかけ、保全を目的とした研究、事業活動の実験、福利厚生などのフィールドとして有効に活用できるようにして必要があります。

● 湿地サミットの開催

愛知県下の湿地保全活動にかかわる団体、自治体等が集い、湿地の保護・保全をテーマに各地の湿地・湿原を紹介するとともに、活動団体の交流を目的とした事業「湿地サミット」を開催します。

● 概要

【日 時】 6月1日(水)午後(予定)

【参加人数】 300人(見込み)

【内 容】 取組紹介及び基調講演(長久手市文化の家 森のホール)

その後、現地見学(鯉ヶ廻間上池・下池周辺湿地)

【その他】 長久手湿地保全の会の協力の下、開催する。



重点
施策

⑧ 地域、企業、学生等が主体となった 生物多様性保全活動の実践

● 二ノ池湿地保全管理計画に基づく検討会の実施

- ・ 二ノ池湿地保全管理計画に基づき、市・ボランティア団体・専門家・土地所有者が現地を確認し、来年度の作業計画を作成する。



(4)安全・安心のくらしと地域づくり

重点 施策 ⑨ 良好な生活環境の形成と見える化

● ポイ捨てや犬フン対策として誰でも分かりやすい周知・啓発

- ・他市町村の有効な看板の例の調査
- ・現在使用している啓発看板の改善を検討
- ・地域が主体的に啓発していくことのできる仕組み検討

● 地域単位での美化活動等が活発に行われるよう支援制度の検討

- ・個人の美化活動等は、「いいね賞」という表彰制度がある。
- ・地域、企業、団体が行う地域美化活動等を推進する仕組みを検討する。

● アプリ等を活用した個人での美化活動等へのポイント付与制度の検討

- ・美化活動に限ったアプリ、ポイントではなく、包括的なポイント制度の中の一つとして、美化活動を対象とするように進めていく。

重点 施策 ⑨ 気候変動の影響の情報収集、適応策の研究と見える化

● 適応策の研究を続ける

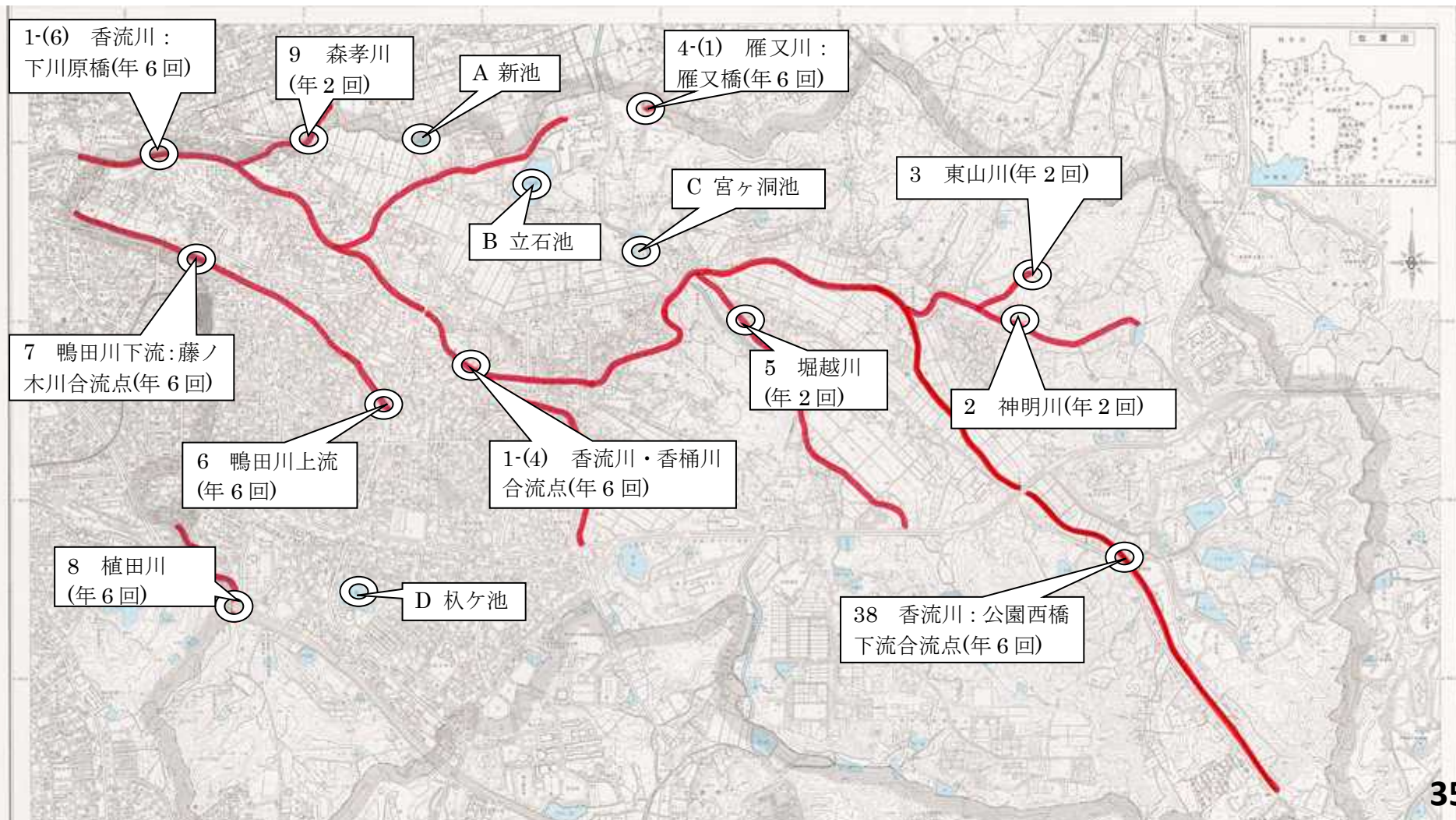
- ・気候に関する専門家らと連携し、長久手市の気候の変化について注視する。

● 市内の温暖化の影響について、各部署からヒアリングをして把握に努める

- ・保育園、小学校、農業、防災担当部署等から、温暖化が原因として考えられる課題を聞きとり、今後の適応策の検討材料とする。

令和4年度 河川等水質分析調査

長久手市では、昭和58年より香流川、雁又川、堀越川、香桶川、鴨田川、井堀川の水質調査を実施し、水質汚濁の状況を監視してきました。平成10年より、神明川、東山川、森孝川を、令和元年度から香流川 公園西橋合流点を加え、水質調査を実施し、全ての河川の水質調査を実施しています。



令和4年度 自動車騒音常時監視調査

道路名	測定地点
県道力石名古屋線	長久手市杵ヶ池
県道瀬戸大府東海線	長久手市岩作東中

	県道力石名古屋線	
時間帯	昼間(6～22時)	夜間(22～6時)
要請限度	75dB	70dB
	県道瀬戸大府東海線	
時間帯	昼間(6～22時)	夜間(22～6時)
要請限度	75dB	70dB

令和4年度 大気汚染測定車による大気環境調査

調査地点	調査期間	対象道路
長久手市横道41番地91	未定	県道力石名古屋線

物質名	環境基準
二酸化硫黄(SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること
浮遊粒子状物質(SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること
光化学オキシダント(Ox)	1時間値が0.06ppm以下であること
一酸化炭素(CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること
二酸化窒素(NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること※1
微小粒子状物質(PM2.5)	1日の平均値が35 μg/m ³ 以下であること